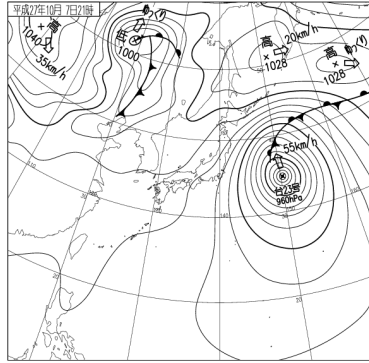


## 微分積分学基礎 NO.1 要約

今日のテーマ:実数  
関数の概念:

**定義 1.1.** 集合  $X$  上の実数値関数  $f$  とは、 $X$  の各元  $x$  に対して、その値  $f(x)$  が (誰がやっても正しくやる限りはただひとつ) 定まっている時にいう。



「ある時刻での気圧」は平面の領域上の関数とみなせる。  
→多変数関数や関数列を扱う必要が生じる。  
ただし、まずは数列や、一変数関数を扱うのが基本になる。

**定義 1.2.** 以下この講義では次のような記号を用いる。

- (1)  $\mathbb{Z}$ : 整数全体のなす集合。
- (2)  $\mathbb{Q}$ : 有理数全体のなす集合。
- (3)  $\mathbb{R}$ : 実数全体のなす集合。
- (4)  $\mathbb{C}$ : 複素数全体のなす集合。

◎集合と、その元との区別が大事。「実数の集合を一つ考える。」というのと、「実数を一つ考える。」というのをよく意識して区別すること。

**定理 1.3.** 次の不等式が成り立つ。

- (1)  $x \in \mathbb{R}$  に対して、 $-|x| \leq x \leq |x|$ .
- (2) (三角不等式)  $x, y \in \mathbb{R}$  に対して、 $|x + y| \leq |x| + |y|$ .

**定義 1.4.** 実数  $a, b$  について、閉区間  $[a, b]$  と开区間  $(a, b)$  をつぎの式で定める。

$$[a, b] = \{x \in \mathbb{R} | a \leq x \leq b\}$$

$$(a, b) = \{x \in \mathbb{R} | a < x < b\}$$

以下、この講義では、整数、有理数、実数の、和、差、積、商、等号、**不等号**。を自由に用いる。その他、実数の完備性というものも用いるのであるが、それについては次回以降。

## 数列

**定義 1.5.**  $\mathbb{Z}_{>0}$  上の関数を数列という。数列のことを  $a_1, a_2, \dots, a_n, \dots$  と書いたり、 $\{a_n\}_{n=1}^{\infty}$  と書いたりする。

単に数列と言ったときには、有限数列は考えない。他方で、「(添字が)0 から始まる数列」なども場合によっては考えることがあるが、それについては臨機応変に。

◎有界

**定義 1.6.** (1)  $\mathbb{R}$  の部分集合  $S$  が**有界**であるとは、ある実数  $M_1, M_2$  があって、どのような  $x \in S$  に対しても  $M_1 \leq x \leq M_2$  を満たすときに言う。

(2) 実数列  $\{a_n\}$  が**有界**であるとは、それを  $\mathbb{R}$  の部分集合と見て有界であるときに言う。

(3) 集合  $X$  上の関数  $f$  が**有界**であるとは、値集合  $\{f(x)\}_{x \in X}$  が有界であるときにいう。

(2) は (3) の特別の場合とも見ることができる。(3) については次回以降に解説する。

◎極限

**定義 1.7.** 数列  $\{a_n\}$  は、ある実数  $a$  にたいして、

$$\forall \epsilon > 0 \exists N \text{ such that } (n > N \implies |a_n - a| < \epsilon$$

をみたすとき、 $a$  に**収束する** という。 $\{a_n\}$  が  $a$  に収束するとき、その収束する先  $a$  は一つに定まる。そこでこの値のことを  $\{a_n\}$  の  $n \rightarrow \infty$  のときの**極限**とよび、

$$\lim_{n \rightarrow \infty} a_n$$

と表す。

**命題 1.8.**  $\{a_n\}$  と  $\{b_n\}$  とが収束すると仮定する。このとき、

(1)

$$\lim_{n \rightarrow \infty} (a_n + b_n) = \lim_{n \rightarrow \infty} a_n + \lim_{n \rightarrow \infty} b_n$$

(2)

$$\lim_{n \rightarrow \infty} (a_n - b_n) = \lim_{n \rightarrow \infty} a_n - \lim_{n \rightarrow \infty} b_n$$

(3)

$$\lim_{n \rightarrow \infty} (a_n b_n) = \lim_{n \rightarrow \infty} a_n \lim_{n \rightarrow \infty} b_n$$

(4) さらに  $\lim_n b_n \neq 0$  を仮定すると、有限個の例外を除いて  $b_n \neq 0$  で、

$$\lim_{n \rightarrow \infty} (a_n/b_n) = \lim_{n \rightarrow \infty} a_n / \lim_{n \rightarrow \infty} b_n$$